

桜美林幼稚園主催

秋の芸術鑑賞会2018 / 解説つきコンサート



クラシックは耳の喜び VOL.3

～ ALL J.S.BACH PROGRAM～

- 音楽から見えるJ.S.バッハの人物像 -

- PROGRAM -

- ◎ 「ヴァイオリン・ソナタ ヘ短調 BWV1018」
- ◎ 「無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ  
第2番 二短調 BWV1004」より「シャコンヌ」
- ◎ 「イタリア協奏曲 BWV971」より第1楽章
- ◎ 「管弦楽組曲第3番 二長調 BWV 1068」より・・・他

入場無料&全席自由

※小さなお子様もご入場できます。演奏中の扉の出入りは自由となっております。クラシックコンサートを聴くマナーをご理解の上、ご配慮をお願い申し上げます。

会場：桜美林大学町田キャンパス 以徳館M201

◎出演者のプロフィール、会場地図は、裏面をご確認ください。

11/15(木)

開演10:30～  
(開場10:10)



恵泉女学園大学人文学部卒業。日本大学大学院芸術学研究科博士前期課程修了  
同大学院博士後期課程修了。日本大学大学院在学中に修士論文が澤本徳美賞を受賞  
芸術学博士号取得、専門は音楽学

日本大学芸術学部、桜美林学園、恵泉女学園大学、茨城県南大学生涯学習センター、調布市  
西部公民館音楽講座、三鷹市市民大学などで教鞭をとるかたわら、クラシック音楽人口の裾野  
を広げようと、演奏家を招聘し自身がマイク解説を担当する「お話つきコンサート」を多数企画。  
幼稚園、小学校、行政からの要請による開催も多く、その都度、好評を得ている。

また、音楽専門出版社にて音楽書籍改訂・校閲等にも従事。フリーでの執筆活動も精力的にこ  
なしている。ライフワークは「言葉で音楽の面白さを伝えること」。近年の研究では音楽以外  
の諸芸術と音楽の関係、文化と音楽の関係について言及したものの、日本音楽、西洋音楽を問わ  
ず音楽全体について論じているものも多い。

最近の著書としては『歌舞伎事典』（柏書房出版）にて歌舞伎音楽の作曲家項目をいくつか執筆  
担当している。日本音楽学会、東洋音楽学会、楽劇学会会員

## 小澤 由佳【音楽学者(本学講師)】



神奈川県鎌倉市生まれ。4才より桐朋学園大学音楽学部附属『子供のための音楽教室』に入室  
5才よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業

ヴァイオリンを前澤均、大久保貞二、徳永二男の各氏に、室内楽を藤井一興、銅銀久弥、  
藤原浜雄、木越洋の各氏に師事。大学在学中より国内の様々なプロオーケストラに客演。

第59回東京国際芸術協会 新人演奏会オーディションに合格、同時に優秀新人賞も受賞  
第9回セシリア国際音楽コンクール第2位  
第16回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門AGE-U アブニール賞受賞

日本国内の著名な音楽家だけではなく、ウィーン室内管弦楽団コンサートマスターのルート  
ヴィヒ・ミュラー氏と同じくウィーン室内管ソロ・チェリストのマイケル・ウィリアムズ氏や、  
世界的な鍵盤打楽器奏者で作曲家のエマニュエル・セジオルネ氏と神谷百子氏とも共演、  
セジオルネ氏作曲のマリンバとヴィブラフォンのための二重協奏曲日本初演の際にはゲスト  
コンサートマスターを務めたりと国外の世界的な音楽家との共演も多い。

レパートリーは古典から近現代まで幅広く、とりわけシェーンベルクの演奏は音楽学者の  
野本由紀夫氏からも絶賛された。最近ではラジオにも出演したりとその活動の幅を広げている。

## 梶島 大樹【ヴァイオリニスト】



香川県出身。高松第一高校音楽科を経て桐朋学園大学ピアノ専攻卒業  
東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程室内楽研究領域(ピアノ)修了  
現在、同大学指揮科教育研究助手

第6回東京ピアノコンクール第2位、第3回Kジュニア&学生音楽コンクール一般部門第1位  
第24回日本クラシックコンクール第4位等多数のコンクールで 入賞  
いしかわミュージックアカデミー、京都フランス音楽アカデミーに参加。  
ウィーン国立音楽大学にてA.ロスラー氏のマスタークラスを受講し、修了演奏会に推薦される。

野平一郎氏による「ピアニストのための  
アンサンブル講座」第11、13期受講生

ピアノを上野真、清水由香里、川村文雄、  
江口玲の各氏に、室内楽を松原勝也、  
藤井一興の各氏に師事

## 香川 明美【ピアニスト】



主催：桜美林幼稚園

会場：以徳館2階M201（音楽ホール）